



# 千歳セントラルロータリークラブ

## Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 羽生有三 / 副会長 柏田欣也 / 幹事・会報委員会委員長 須藤 丈 (会報編集責任者)  
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 membership-office@ccrc.jp http://www.ccrc.jp

### WELCOME

熊澤 隆樹 様 第 2510 地区 ガバナー (小樽RC)  
 大坂 直人 様 第 2510 地区 第 7G ガバナー補佐 (由仁RC)  
 松倉 弘 様 第 2510 地区 幹事 (小樽RC)

### 会長あいさつ 会長 羽生 有三

皆さん、こんにちは。  
 本日は第 2510 地区の熊澤ガバナー、大坂ガバナー補佐、そして松倉地区幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。

お忙しい中を、我が千歳セントラルロータリークラブを訪問して頂き有難うございました。

今日は 10 時より会長、会長エレクト、幹事懇談会を、そして 11 時より理事会を行いました。



熊澤ガバナーより奉仕活動に対して、お褒めの言葉を頂きましたが、宿題も出されたので、これからクラブ運営に更なる努力をしなければならぬと思いました。

今日で、今年度も丁度 4 ヶ月が経ち、3 分の 1 が過ぎ去ろうとしております。あっという間の 4 ヶ月だったような気がします。日頃のメンバーの皆さんのクラブ運営の協力には大変感謝しております。

先日小樽で行われた地区大会は我がクラブにとりまして大変実りあるものでした。

先週の例会でお話ししましたように藤原正彦先生の記念



会長・幹事・会長エレクト懇談会



理事会

例会出席状況 (2011 年 10 月 25 日)	
会員数	32 名
休会	2 名
会員出席者数	26 名
欠席者数 (内:無断欠席)	6 (2) 名
出席率 (前回例会)	86.66 (53.13) %
ゲスト・ビジター出席者数	3 名
出席者数総計	29 名

講演は誠に素晴らしいものでした。

東日本大震災の復興、福島原発事故の処理、経済不況の立て直し、そして政治の混迷など、この四重苦、五重苦の今の日本の現状には特效薬はないと思いますが、日本人のこれからの心構えを藤原先生は簡潔に示唆してくれたような気がします。藤原先生を呼んでくださいました熊澤ガバナーには心から感謝申し上げます。

さて、これから熊澤ガバナーから講和を頂きます。

情熱的なガバナーのお話を頂けるとしますので、会員の皆さんどうか耳を澄ましてお聞きください。

それでは、宜しくお願いします。

### 本日のプログラム

#### 通常例会「ガバナー公式訪問」

担当 幹事 須藤 丈

### ガバナー講話

#### 第 2510 地区 ガバナー 熊澤 隆樹 様

皆さん、こんにちは。小樽ロータリークラブから参りました。

私は 78 年の歴史を持ち、日本で 10 番目のクラブである小樽ロータリークラブ 6 代目のガバナーです。当地区では札幌に次ぐ 2 番目のクラブです。

今日お話ししたいことは、だいたい決まっていますが、今回新たに国際協議会での内容について話したいと思えます。

こちらのクラブについては、奉仕活動、組織についても非常に先を行っているクラブで、クラブ奉仕委員会の活動内容は当地区でナンバーワンだと思います。



実際、内容的にこれだけ活動をしているクラブは他にないと思います。

会員増強については 34 名から 32 名になったということですが、1 月には会員増強をしたいというお話でした。

これについて、わたしが国際協議会で聞いた内容をお話したいと思います。

会員増強について、カルヤン・バネルジー RI 会長のこのような言葉があります。

「私たちは長年、会員の勧誘と維持に注目してきましたが、その流れを変えられずにいます。クラブ会長に勧誘の方法を教え、会員増強コンテストに奮い立たせても長期的に変化は見られません。ロータリーの確執性はどうしたのでしょうか。RI 長期計画との連携はどうしたのでしょうか。変わりゆく世界で 1 世紀の歴史を誇るロータリーのモデルが時代遅れになってしまったのでしょうか。あるいは、会員を維持できないということが問題の原因ではなく、根底にあるほかの問題に私は気づいていないかもしれません。」

私は、ロータリーのテーマにその答えはあるように思います。国際ロータリーのテーマは RI 会長が毎年発表するロータリーのメッセージです。ロータリーのテーマは年度を通じて奉仕の実践に最も重要なものです。

テーマは会長の方法を端的に物語ると共にそのロータリー年度の真理を示すものです。さらに、RI 会長のメッセージなのです。

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

このテーマの中に答えがあるかどうかです。

国際協議会でバネルジー会長が述べた中に答えがあるように私は思います。

「私の愛読書にトルストイの大河歴史小説『戦争と平和』があり、これはロシア遠征が失敗に終わるナポレオン軍を描いたものです。この話の中にフランス軍が進むにつれ、絶体絶命の境地にたたされた 2 人のロシア人将校とその友人が会話をしている場面があります。将校に向かって友人が、勝利をもたらすのは武器だといいます。しかし、将校は武器ではないといいます。友人はいったい何なのかと尋ねます。将

校は一瞬間をおいてから、勝利を決めるのは僕や兵士一人一人の気持ちだと。

なぜ、このような話をするかという、戦争と平和についてロータリーが多く語られてきたことがあげられます。

しかし、それ以上にロータリーとはまさに皆様の中にある気持ち、私たちの気持ちであるということを伝えていきます。私たちの気持ちがいかなることを決めているのだということです。会員の仲間を増やすということは、何か良い方法があるわけではありません。私達一人一人がどうロータリーを思うかで決まるのです。

会員増強の理事が言われたのは次のようなことです。

「ロータリーとそれを取り巻く世界は変わり続けます。この 105 年の間にロータリーは成熟し、環境に順応し、創立当時とは全く異なる顔を持つようになりました。

変化し続ける環境の中で、私たちが問うべきことは、ロータリーは既に全盛期を迎えてしまったので、いずれ、その機能を失ってしまう危険をはらんでいるのではないかとということです。クラブの会員数の減少、特に会員維持率の低下は各地区レベルと世界レベルの両方で取り組むべき問題です。会員減少に径行する多くのロータリアンが憂慮していることは、その例を雑誌 News Letter に寄せられたコメントからわかります。

一つは、新会員をクラブに入会すれば、増強だと思っていま



す。馴れ合いのプログラムに参加させる機会を与えるだけでは、いつの間にか無くなってしまいます。

二つ目は、ロータリアンの年齢層は少しずつ高くなります。優秀な若手を入れて年齢のバランスをとる必要があります。三つ目は、ロータリーという団体の真の目的を知らずに入会する人が多くいます。ロータリーの知識に乏しい人を勧誘したクラブは比較的弱くなっていきます。

この三つのコメントは、RI の元会長が約 50 年前に言っていることです。

2003 年で 120 万人の会員がいます。2010 年 6 月で 120 万人です。この 7 年間で増えたのはわずかに 226 人です。

では、ロータリーを非営利奉仕団体ではなく、会員を顧客とする事業としてみてはどうでしょうか。

ビジネスの世界では、顧客が満足しなければ、別のところにもっていかれます。今、ロータリーはある意味アイデンティティ、自己認識の危機に瀕していると言えるかもしれません。ロータリアンにロータリーとは何かと問うと種々多様な答えが返ってきます。このように共通認識がないように見えるということは、ロータリーのジレンマであり、非常に重要な難問であります。

我々が会員になってもらいたい人々はロータリークラブをどのように捉えているのでしょうか。

真のところ、ロータリークラブとは友情関係を作り、人間として成長し、その友情を楽しむ週一回の場です。真の人間関係を築く場です。

私が、地区目標に「まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えよう」をなぜ掲げたかという、実は自分の妻を含めて家族はロータリーのことを殆ど解っていません。ましては、会社の人間、地区社会の方々もです。

ロータリーの置かれている立場というのは、まさに私達一人一人が改めてロータリーのことを考える時なのではないかと思えます。

— 中略 —

私はロータリーに入ったおかげで今日があると思っています。ロータリアンとは、世界で 120 万人の事業と特別職のリーダーであり、友情を育みながら、世界の平和の為にボランティアをするグループであるとロータリーの友 2 月号で述べられています。日常生活においても、高潔性を維持する仲間です。これから、ロータリーの進む道の中で一貫してこういったことは変わらないと思えます。

皆さんも自分たちの心のなかにある博愛、私たちがいかに奉仕し、助け合う思いやりの気持ちを持って、いかに周りの人や家族、特に奥様に関して接していけるかです。

私は第 2510 地区の会員増強に関して今努力をしています。皆さんぜひとも北海道から会員増強のきっかけを作るという意味でもご協力頂きたいと思えます。これで私のお話を

終えさせていただきます。

有難うございました。

### 幹事報告 幹事 須藤 丈

- 千歳ローターアクトクラブより「第 10 回北海道ローターアクト交流会」のご案内  
函館大学 RAC がホストクラブとなり「けっぱろう北海道！けっぱれ東北！」をテーマに開催されます。  
○ 日時：11 月 12 日 (土) ～13 日 (日)  
○ 場所：ホテル函館ロイヤル  
○ 登録料：8,000 円  
○ 申込：10 月 28 日 (金) までに事務局へ。
- 千歳市市民環境部環境課より「環境フェア in CHITOSE」への出展協力に対し、お礼状が届いています。約 3,600 名 (昨年約 3,200 名) の来場者を迎え終了致しました。  
我々のクラブで展示していた「愛キャップ回収運動」についても市民の皆様にご協力頂きました。
- 千歳ロータークラブより「女性のためのゴルフコンペ」集合時間変更の連絡  
○ 日時：11 月 6 日 (日) 9 時 30 分集合に変更  
○ 場所：シャムロックカントリー倶楽部  
○ 参加費：11,000 円 (プレー料金、懇親会費、募金を含む)  
○ 締切：10 月 25 日までに事務局へ。

### 各委員会報告・連絡

**第 2510 地区 国際奉仕委員会 委員 田口 廣**  
5 年間続きました WCS が今年度から国際奉仕委員会に変わりました。

今年度も事業支援について、理事会で承認を受けました。有難うございます。今回は、タイ・ノンカイ地区の浄水器事業に決定しまして、既に着工していると思えます。



皆さんご存知のようにタイは洪水の被害で国土の 3 分の 1 が水浸しになっている状況です。こちらの支援も今後していくことになるのではと思いますが、来週委員会が開かれますのでまた、報告をしたいと思えます。

海外事業検証ツアー、RI 国際大会も来年 5 月に予定されていますが、水が引かないことには大会そのものの実施が危惧されているのではないかと思います。ガバナーもそのあたりをご存知ではないかと思います。また事情がわかりましたら、ご報告致します。

**ニコニコ BOX ニコニコ箱委員会 委員長 福田 哲明**

—— 熊澤ガバナー、大坂ガバナー補佐よりニコニコを頂きました。有難うございます。

**齋藤博司会員**：2 週間ほど前に朝日新聞コラムに千歳駅のスケッチが掲載されました。

**佐々木俊英会員**：管工事業組合の全道会員大会が大成功に終わりました。

**須藤丈会員**：武道の師匠を偲ぶ会を開きました。

**彦坂忠人会員**：妻と共に紅葉を観てきました。ガバナーも言われたようにまずは家庭内の理解から実践しています。

本日のニコニコ BOX 合計額	16,000 円
今年度 累計額	139,000 円

**謝辞 会長エレクト 彦坂 忠人**

熊澤ガバナー、本当に有難うございました。

私がガバナーを拝見するのは、先日の地区大会会場の奥から初めてでした。どんな方が存知あげていなかったのですが、今日お会いさせて頂きました。安心しましたのは、ガバナーが「流れを変える」という言葉を使われていたことです。流れを変えるという意味では、まさに日本国すべてが今、変わらなければなりません。この時期にガバナーとして活躍して頂けることは、我が社会、ローターにとって大変有難いことです。良い時期にご活躍頂けるものと感謝しております。

RI 会長賞を 4 年連続して受賞しているのが、当クラブです。対外的には、非常に良いクラブと評価して頂いていますが、実態としてはまだまだ謙虚な気持ちで活動していかなければいけないと思っています。

来年は、流れを変えるというわけではありませんが、一から出直す気持ちで、頑張っていきたいと思えます。

本日は有難うございました。

**NEWS & TOPICS**



**メール配信について**

先日来、クラブから会員の皆さんに届けられるメールは、事務局から配信されるようになりました。しかし、配信されるメールの内容は、「例会案内」が殆どです。

理事会、各委員会等から会員へのあらゆる連絡・案内・報告事項の伝達手段として、有効に利用することをお勧めします。

電話連絡・FAX での連絡手段よりも格段に確実・瞬時に伝えることができます。その上、ローコストです。

**配信を希望される方は、上野事務局員へお気軽にご一報ください。**

**SCHEDULE**

☆11 月は、 <b>ローター財団月間</b> です。	
11 月	1 日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/友好クラブ締結 15 周年事業について」[担当/友好クラブ委員会(高塚委員長)、須藤幹事]
	8 日 通常例会「未定」[担当/米山奨学金委員会(佐々木俊英委員長)]
	15 日 ★移動親睦夜間例会「創立例会 in 支笏湖」[担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
	20 日 長沼 RC 創立 20 周年記念式典
	22 日 通常例会「未定」 [担当/エコプロジェクト実行委員会(羽芝委員長)]
	29 日 休会(月末)
☆12 月は、 <b>家族月間</b> です。	
12 月	6 日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/年次総会(36 分例会)」[担当/須藤幹事]
	13 日 通常例会「上半期を振り返り」[担当/須藤幹事]
	20 日 ★親睦夜間例会「クリスマス家族会」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)、幹事]
	27 日 休会(年末)
☆1 月は、 <b>ローター理解推進月間</b> です。	
1 月	3 日 年始休会
	10 日 ★親睦夜間例会「新年交礼会」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)、幹事]
	17 日 通常例会「クラブ協議会/上半期の会計報告」[担当/土居会計、須藤幹事]
	24 日 ★通常夜間例会「長期計画・企画」 [担当/彦坂会長エレクト]
	31 日 月末休会
☆2 月は、 <b>世界理解月間</b> です。	
2 月	7 日 ★親睦夜間例会「雪見酒 ～通算 1000 回記念～」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)、幹事]
	14 日 通常例会「クラブ協議会/友好クラブ締結 15 周年記念交流会について」[担当/友好クラブ委員会(高塚委員長)、須藤幹事]
	21 日 ★通常夜間例会「未定」[担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
	28 日 通常例会「国際交流会」[担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
☆3 月は、 <b>識字率向上月間</b> です。	
3 月	6 日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/未定」[担当/須藤幹事]
	13 日 通常例会「未定」[担当/新世代・ローターアクト委員会(福田委員長)]
	18 日 RI 第 2510 地区 第 7 グループ IM (由仁)
	20 日 祝日休会
	27 日 ★移動親睦夜間例会「The BELLCLASSIC Lien」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
☆4 月は、 <b>ローター雑誌月間</b> です。	
4 月	3 日 ★通常夜間例会「クラブ協議会/未定」[担当/幹事]
	10 日 通常例会「未定」[担当/雑誌委員会(羽芝委員長)]
	17 日 ★親睦夜間例会「未定」[担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
	24 日 通常例会「次年度方針」[担当/会長エレクト]